

素早い対応に重要な 「防災情報」

災害時、素早く対応をするためには、防災情報を受け取ることが重要となります。

勝山市では、災害時に様々な方法で防災情報を発信しています。自分の命を自ら守るためにも、この機会に登録をお願いします。

〒490-0825 勝山市 総務課(市役所2階) ☎88-8125

音声で情報収集 音声一斉配信サービス

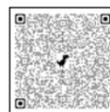
事前に登録された電話番号に情報を配信します。

☎総務課☎88-8125



登録・設定で情報を収集 緊急メールサービス

配信を希望される方に防災情報や気象情報などをメールで配信します。



登録はこちら▲
(空メールを送信)

市公式LINE

市公式LINEは、防災情報を配信するほか、防災専用のメニューも用意しています。気象情報のほか、タイムラインの作成や避難訓練などもできます。



登録はこちら

登録・設定で情報を収集 Yahoo防災アプリ

防災速報アプリです。勝山市を設定すると市の防災情報を受け取れます。
アプリはこちら▶



SMS配信

事前に登録された電話番号にSMSを利用して情報を配信します。
☎総務課☎88-8125

一斉配信 防災無線

市内各地に配備された防災無線から防災情報を配信します。
※情報は、緊急メールサービスなどでも同じ情報を配信します

緊急速報メール(エリアメールなど)

条件を満たす方には、防災情報を配信します(登録は不要です)

サイレン

危険が迫った災害時には、サイレンが鳴ります。
サイレンが鳴ったらあわてず、各手段で防災情報を受け取り、身の安全を守る準備、行動をとってください。



「受援力」を高めましょう!

受援力とは、災害ボランティアなどの支援を受け入れるために必要な力のことを言います。

被災した際、申し訳ないという気持ちでボランティアを遠慮してしまったり、ボランティアの方とトラブルになったりしないためにも、平時から支援を受けられる力を培いましょう。



受援力
ノススメ

緊急メールサービス 多言語で配信

市では、市内在住の外国人の方にも災害情報を素早く届けるため、緊急メールサービスの多言語配信サービス(6か国語)を開始しました。(英語、中国語、韓国語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語)



登録はこちら
Register here

In order to promptly send disaster information to its foreign residents, Katsuyama City has launched a multilingual emergency alert service in six languages. Please register. (English, Chinese, Korean, Vietnamese, Spanish, and Portuguese)

頻発化・激甚化する 大雨災害

近年、毎年のように全国各地で大雨による大きな災害が発生しています。
地域気象観測システム(アメダス)の観測によれば、1時間降水量50mm以上の短時間豪雨の発生頻度は、統計を開始した1976年から10年間に比べて、直近10年間は約1.5倍に増加しています。
また、災害が発生した時の降水量も今までに経験のない水準になっており、「線状降水帯」が形成・維持された地域では、多くの地点で時間降水量が観測史上1位を更新しています。その結果、災害が大規模化する傾向にあります。

発生年	主な災害	主な被害地域
H29年	九州北部豪雨	福岡、大分など
H30年	西日本豪雨	広島、岡山、愛媛など
R元年	東日本台風	千葉、茨城、福島など
R2年	九州豪雨	熊本、福岡など
R3年	東日本豪雨	千葉、茨城、福島、新潟など
R4年	前線による大雨	青森、山形、新潟、福井など
R5年	前線による大雨	青森、秋田など

勝山市では 2年続けて大雨災害が発生

7月13日未明、勝山市では激しい雨が降り始め、河川が一気に増水し、氾濫や土砂崩れを引き起こすなど、大雨による災害が発生しました。そして、床上・床下浸水をはじめ、河川、道路、用水路、農地などが甚大な被害を受けました。
2年続けての災害により、昨年の災害現場が復旧する前に、再び被災した現場が12か所になるなど、復旧に向けて大きな打撃を受けることになりました。

大雨による災害の発生は、「線状降水帯」の発生により危険度が急激に高まります。
気象庁の分析によると「線状降水帯」は、未明から早朝に多く発生する傾向があることが分かっています。今後同様のケースがあることが予想されます。

災害から身を守るにはいち早い避難が重要であり、夜間であっても災害に備える必要があります。そのためには早期かつ正確な防災情報の取得が重要になります。

令和5年7月の大雨による市内の主な被害

住家	床上浸水	1棟
	床下浸水	28棟
河川	氾濫	5河川
	護岸破壊	4か所
道路(市道)	道路冠水	14か所
	土砂流出	20か所
	斜面崩壊	11か所
	舗装剥がれ	6か所
農業関係	農地	15か所
	農業用施設	50か所
林業関係	林道等施設	79か所

被害額(県対応分を除く): 約11億円

市民の安全確保や復興に向けたご支援 ありがとうございました

今回の災害発生以来、消防団や自主防災組織、地域の方々、災害ボランティアなど多くの方々から被災地の安全確保や支援にあたっていただきました。また、多くの寄附金などの支援も寄せられています。市では、引き続き、損壊した道路や河川、農地、水路、林道などの早期復旧を目指し取り組んでいきます。